



# 全国の学生から集まった夢を紹介!



タウンワーク **TOWNWORK** Presents

キャンパスライフ・プラスワン

## Campus Life+1 通信

～教えて!みんなの夢～

学生の皆さんへの夢募集企画

「Campus Life+1」に

お寄せいただいた夢をご紹介します。

どのような夢を持っているのか?

その夢を持つに至った背景は?

今、どんなことに取り組んでいるの?

全国の学生の皆さんの「夢」に迫ります!



### 長期入院している子どもたちに 四季を感じてもらえるイベントを開催したい

現在、私は社会福祉を学ぶ学部に着籍を置いています。この学部に興味を持ったのは、高校2年生のときでした。授業の一環で、大学の様々な学部を調べる機会があり、そこで何気なく福祉のことを調べたのですが、自分が思っていたものよりも遥かに深く、やりがいのある分野だと思ったのです。それ以降、福祉に強い興味を持ち、児童施設にもボランティアに行くようになりました。大学入学後も1年生のときには、月に1度くらいのペースで障がい児の方が通う児童施設に行き、ボランティア活動を行っていました。

そして、そのボランティア活動の中で出会ったある子どものひと言がきっかけで、この夢を持つようになりました。その子曰く、以前入院をしてい

たときに友だちにも会うことができず、外出することも困難でかなり寂しい思いをしたそうです。その話を聞いて、そんな子どもたちの入院生活が、少しでも楽しいものになるように、四季を感じられるイベントを開催したいと思ったのです。例えば、秋が深まれば紅葉した葉を使ったゲームを行ったり、クリスマスになればクリスマス会を実施するなど、一時的なイベントではなく、年間を通じて継続的にイベントを開催したいと思っています。

ボランティアに参加するようになり、ハード・ソフトともに、まだまだ障がい者の方や体の不自由な方にとって優しい社会になっていないと実感しています。このイベントが、きっかけでもっと福祉に興味を持つ社会になればと思っています。

### Profile

愛知淑徳大学  
福祉貢献学部3年生  
加藤祐希さん(21歳)  
大学では手話のサークルに所属。動物園のアルバイトで手話を使うケースがあり、コミュニケーションが取れたことに喜びを感じた。

#### Road to Dream 加藤さんの 夢への道のり

2011年 17歳  
高校2年生のときに、授業で大学の学部について調べる機会があり、福祉について調べたところ、強い関心を持つようになる

2013年 19歳  
福祉系の学部のある大学に入学。月に一度、大学の近くにある障がい児の通う児童施設にボランティアに行くようになる

2011年 17歳  
児童施設でボランティアを体験。少しずつ子どもたちが心を開いてくれるのがうれしくなり、大学の進路を福祉に決める



◀福祉について学ぶ加藤さん。最近では、同じように病院で「パルンアート」を使った活動をしているボランティア団体の存在を知り、話を聞いてみたいと話す。



### みんなの夢ノート

発展途上国で  
長期的・半永久的に滞在し、  
インフラ整備をする  
仕事に就きたい

熊本県 M-Aくん

保健所にいる  
動物たちの里親になって、  
一匹でも多く助けたい

京都府 U-Fさん

楽しい授業をする  
教師になり、  
外国に学校を建てる

愛知県 S-Kくん

主催: **EVAN!**  
enjoy talking campus

協賛: **TOWNWORK**

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク」  
TEL052-241-8100 (受付時間/平日9:00~18:00)

Campus Life+1では、みんなの夢を募集中!

エンタク

検索

<http://entac.jp/>

**RECRUIT**